

◇ 研修目標

卒後初期研修に引き続く3年間の産婦人科専攻カリキュラムは、その後の産婦人科専門医の資格取得を目的とする。産婦人科専門医制度の目的は、産婦人科学の進歩に応じ、広い知識、練磨された技能、高い倫理性を備えた産婦人科医師の養成と生涯に渡る研修を推進することにより、産婦人科医療の水準を高めて県民・国民の福祉に貢献することを目的とする。

◇ 研修内容

【1年次】

産科

正常妊婦の健康診査を担当し、超音波断層法、内診などから正常妊娠の経過、胎児発育、胎盤機能、母体変化などを観察する。

正常分娩の経過を観察し、指導医・上級医のもとで取り扱える。帝王切開術の介助。正常新生児の管理。

婦人科

婦人科検診で正常婦人生殖器の機能について知る。

婦人科手術の介助、上級医の指導のもと、子宮内容除去術や子宮附属器摘出術ができる。

【2年次】

産科

正常分娩を一人で取り扱える。

異常妊娠の診断と治療(異所性妊娠、妊娠悪阻、切迫流・早産、妊娠高血圧症候群など)

異常分娩の鑑別診断ができる。

産科手術の介助

婦人科

良性婦人科疾患の診断と治療(膣炎、子宮筋腫、卵巣嚢腫、骨盤腹膜炎、更年期障害など)

婦人科手術を主治医として参加

不妊症例の診断と治療

上級医の指導のもと患者・家族のICを取得できるようになる。

【3年次】

産科

ハイリスク妊娠、合併症妊娠、産科救急疾患の管理と指導。

産科手術を主治医として参加

婦人科

婦人科悪性腫瘍の診断と治療

一人で患者・家族のICを取得できるようになる。

なお、新専門医制度では、当院は基幹施設に認定されており、また岡山大学と香川大学の連携施設でもあり、研修医の希望を考慮して、幅広く研修を積んでもらうことが可能と思われる。

◇ 週間予定

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|-------------------|-------|-------------|--------|--------------|
| 午前 | 産科回診 | 婦人科回診 | 産科回診 | 外来 | 婦人科回診 |
| 午後 | 外来 | 手術 | 特殊検査 | 手術 | 特殊検査 |
| 夕 | カンファレンス（症例検討、その他） | | 第1・2・3・5月曜日 | 17：00～ | |
| | | | 第4月曜日 | | 病理カンファレンス終了後 |
| | 婦人科、病理合同カンファレンス | | 第4月曜日 | 17：15～ | |
| | high risk カンファレンス | | 第2水曜日 | 17：00～ | |
| | 周産期カンファレンス | | 第4水曜日 | 17：00～ | |
| | 婦人科症例カンファレンス | | 第1・3水曜日 | | 外来終了後 |